

札剣連便り

札幌剣道連盟
第532号
<No. 1>
令和3年1月5日



年頭挨拶

札幌剣道連盟会長 武田 牧雄

明けましておめでとうございます。令和3年は、皆様にとりまして、希望に満ち・充実した、素晴らしい1年となりますようご祈念申し上げます。

令和2年度は、1月から新型コロナウイルス騒動に端を発し、世界中を震撼させる事態に陥りました。これらの影響から諸行事等の中止及び延期が通知され、自粛を余儀なくされました。6月に至り対人稽古等の自粛が解除となり各種制約の基に稽古を開始しましたが、札幌は、警戒ステージ4の状態となり、生命・身体の安全を確保するため、11月中を独自に自粛期間に設定する止むなきに至りました。

諸情勢の中で、延期中の全日本剣道選手権大会、6、7段位地方審査が、何れも長野県で開催する事が決定し、道内も今後、都道府県大会予選、1・2種審査会、各種講習会等の選手・参加者の為に稽古環境等の整備を図る等の必要性を痛感し、12月から一部稽古等の再開を決定しました。

会員の皆様には、今だ終息の見通しのないコロナ騒動の渦中に有り戸惑いが有りますが、全剣連等の「感染拡大ガイドライン」の遵守と面マスク、フェースガードの着用は、専門機関の検証で95%の飛沫感染防止の安全性が立証されました。

先行き不透明な厳しい中で、今後現実を直視し、稽古環境等の整備と感染拡大防止へ最大限の注意を喚起した、諸活動等の適切な運営の推進が札剣連の使命であります。

- 1 運営の基本方針の適切な執行を図るため、急激に変化する厳しい活動は、現状を見極め剣道の理念による人間形成と生涯剣道を実践していく為には、新たに派生する諸問題に適確に対応すべく広い視野の基、適正な業務推進を図る所存です。
- 2 三道（剣道・居合道・杖道）・区剣連が一体となった組織体制・諸活動は、関係各位のご努力により各種大会・審査等で着実に成果を上げており、調和と協力による組織の充実推進に努める。
- 3 令和3年度は、各種諸行事の適正な推進を図り2年に中止や延期になった赤胴少年錬成大会、はまなす中学錬成大会、団体優勝大会や札幌・各区の行事の開催に尽力し会員各位に夢と希望を与えられるよう尽力致します。
- 4 札剣連の朝稽古は、北海道の中央道場として全国に誇れる稀な文化伝承活動として高い評価を得ており、適正な運用のため関係各機関との連携・調整を図っていきます。
- 5 札剣連は、北海道剣道の基盤で有り根幹をなしている事の自覚と誇りを持ち、組織力の充実・強化体制及び人材の育成を図る。

今後の諸活動は、流行語大賞にもなった「3蜜」に配慮し、安全・安心な各種行事の適正な推進に努めます。会員の皆様にも、諸活動の推進についてご理解・ご協力をお願いいたします。区剣連の隆盛と会員・家族様のご健康を祈念し年頭のご挨拶といたします。



称号・段位合格者

称号の部

剣道教士（11月24日）

植根 永晃（東区）	鷹田 崇（清田区）
酒井 俊明（清田区）	真木 尚哉（北区）
加藤 敬二（西区）	西村 修（厚別区）
田海 秀穂（北区）	

居合道教士（11月24日）

吉岡 政典（北区）	友田 進（中央区）
加藤 豊司（南区）	矢口 恵美子（北区）

剣道錬士（11月24日）

渋谷 侑己（東区）	今村 一誌保（南区）
松井 雅嗣（南区）	松井 亮士（厚別区）
長能 和好（豊平区）	佐藤 大志（厚別区）
石山 紀子（清田区）	

段位の部

剣道七段（8月29日）福岡

相田 学（東区）

剣道七段（10月15日）兵庫庫

宗像 幸恵（北区）

剣道七段（11月14日）愛知

稲童丸 基（清田区）

剣道六段（10月14日）兵庫

平田 基洋（東区）

居合道六段（8月30日）京都

伊原 由紀（北区）